

平成27年度第1回
白井市地域福祉計画策定等委員会次第

日時：平成27年5月25日(月)

午前10時から

場所：白井市役所

3階 第2会議室

I 開会

II 議題

1 白井市地域福祉計画の進捗状況について

2 策定のスケジュールについて

III その他

IV 閉会

平成27年度第1回地域福祉計画等策定委員会資料

白井市地域福祉計画策定等委員会
会議資料

平成27年5月25日

1 地域福祉ネットワーク確立に向けた取り組み

《前回会議の折の報告》

平成24、25年度において清水口地区と南山地区をモデル地区として取り組んできたところであるが、26年度においても2つの地域でのモデルケースを中心に進めていく。

また、市では市民活動推進の観点から、小学校区を単位とした“まちづくり組織”の発足に向けてとりくむこととしていることから、“まちづくり組織”に「福祉部会」を設けるなどの働きかけをし、横の連携がとれた弾力的な地域福祉ネットワークの確立に向けて取り組んでいきたい。

26年度の取り組み

【清水口小学校区】

『西白井複合センターを活用した広域的サロンの具体化』

※H26.4月 「梨の実ひろば」開設

運営主体：サロン運営委員会（住民有志）

協力（施設提供）：西白井複合センター指定管理者

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

サロン開催日：火曜日と土曜日の週2回

（10：00～16：00）

- ・ 1日平均44人の利用者
 - ➡ 地域に根付いた交流といこいの場
- ・ 就労継続支援B型事業所「ぽけっと」のパン、生活介護事業所「手塩塾」のクッキー販売
 - ➡ 障害者の支援と社会参加の機会

【南山中学校区】

『「高齢者見守りネットワーク」への地域の声の反映』

高齢者の孤立化・孤独死を防ぐため、民間事業者等と協定を取り交わし、高齢者に係る情報が連絡されやすい体制となるような仕組み。

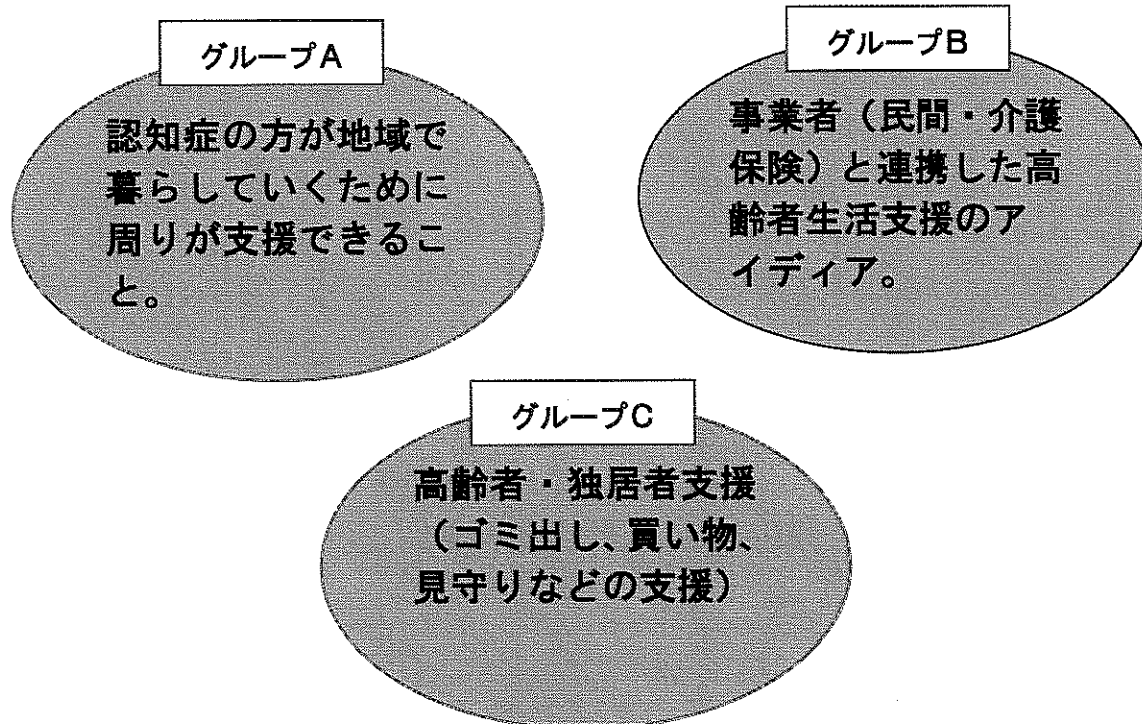
自治連合会などの団体や、警察・消防といった他の行政機関とも連携できるよう、協定を中心により広い見守りの体制が作れるよう「見守りネットワーク」を構築。

地域ぐるみネットワーク会議からの意見

➡ 市が行う見守りネットワークへ反映
(平成26年7月協定)

「高齢者へのふだんの見守り・支えあい」

を大テーマとして、3つのテーマに取り組むことを検討。



グループA

認知症について理解を深める

➡ 認知症の方と家族、地域の人たちが集える機会の確保



認知症カフェ「ひだまりカフェ」の開催

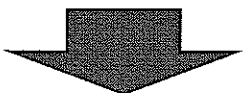
開催期日：平成27年3月28日（土）10:00～15:00

施設提供：愛の家グループホーム白井富士

内容：喫茶、介護・認知症相談、脳の元気度測定等

グループB

- ①認知症や要介護になっても社会と関わり貢献できる場の確保。
- ②団塊の世代の方の活躍の場の確保。
- ③介護保険・民間事業者の専門知識を市民に伝える仕組みの確立。等、多数の意見が出された。



実現に向けての検討。

- ①グループホーム利用者の作品展示等
- ②子ども達への学習支援、ボランティア活動の紹介等。
- ③高齢者見守りネットワークの協力団体に依頼。

グループC

高齢者の方々が日頃ゴミ出しや買い物に不便を感じているか、アンケート調査の検討。

結果の内容を踏まえ、白井市ボランティアセンターが軸となり、「有償ボランティア制度」として制度化の検討。

今後の取り組み

2つの地区がモデルケースとして実績を積んできていることから、他の地区においても小学校区を単位とした福祉ネットワークづくりに向けて、取り組む。

まちづくり組織への「福祉部会」の組み入れについては、横の連携を取りながら働きかけていく。

2 「いざという時助けあう」体制づくりの取り組み

平成26年度における「いざという時助けあう」体制づくりに向けた地域との取り組み

自助を促す取り組み

○日ごろの備えについての周知

- ・ 毎年の広報しろいでの周知
- ・ 研修会や地域における周知

共助を促す取り組み

《自治会等向け災害時対応マニュアル》

小学校区ごとの意見交換を経て（平成25年度）、修正を行い自治会へ配付予定。

《総合防災ハザードマップ》

小学校区ごとの意見交換を経て（平成24年度）、25年10月に自治会を通じて配付。

自治会の求めに応じて、なるほど講座で説明。

《防災倉庫の管理》

災害時避難所（小中学校）に設置した防災倉庫の整理や備蓄品の確認、鍵の管理など。

《地域での防災訓練》

各小学校区で持ち回りで実施。事前に区内の自治会等と検討。

公助の取り組み

《防災用資機材の交付、貸出》

新規設立の自主防災組織に対し交付。

自治会等が行う防災訓練に対し、アルファ米の提供や資機材の貸出。

《市バスの貸出》※職員の随行

自治会等の防災体験学習会のため。

《地域防災計画の策定》

平成26年2月のパブリックコメントを経て、策定。

3 住民が地域と福祉について知り、考える機会づくり

地域福祉の意識づくり、地域参加・交流の拡充を図るため、「地域活性化推進事業」として住民が地域や福祉について考えられる機会づくりを展開。

コミュニティ分野

○モデル地区を設定し（白井第三小学校区、清水口小学校区、南山中学校区）、小学校区単位のまちづくり組織設立を推進。

○小学校区単位のまちづくりシンポジウムの開催。

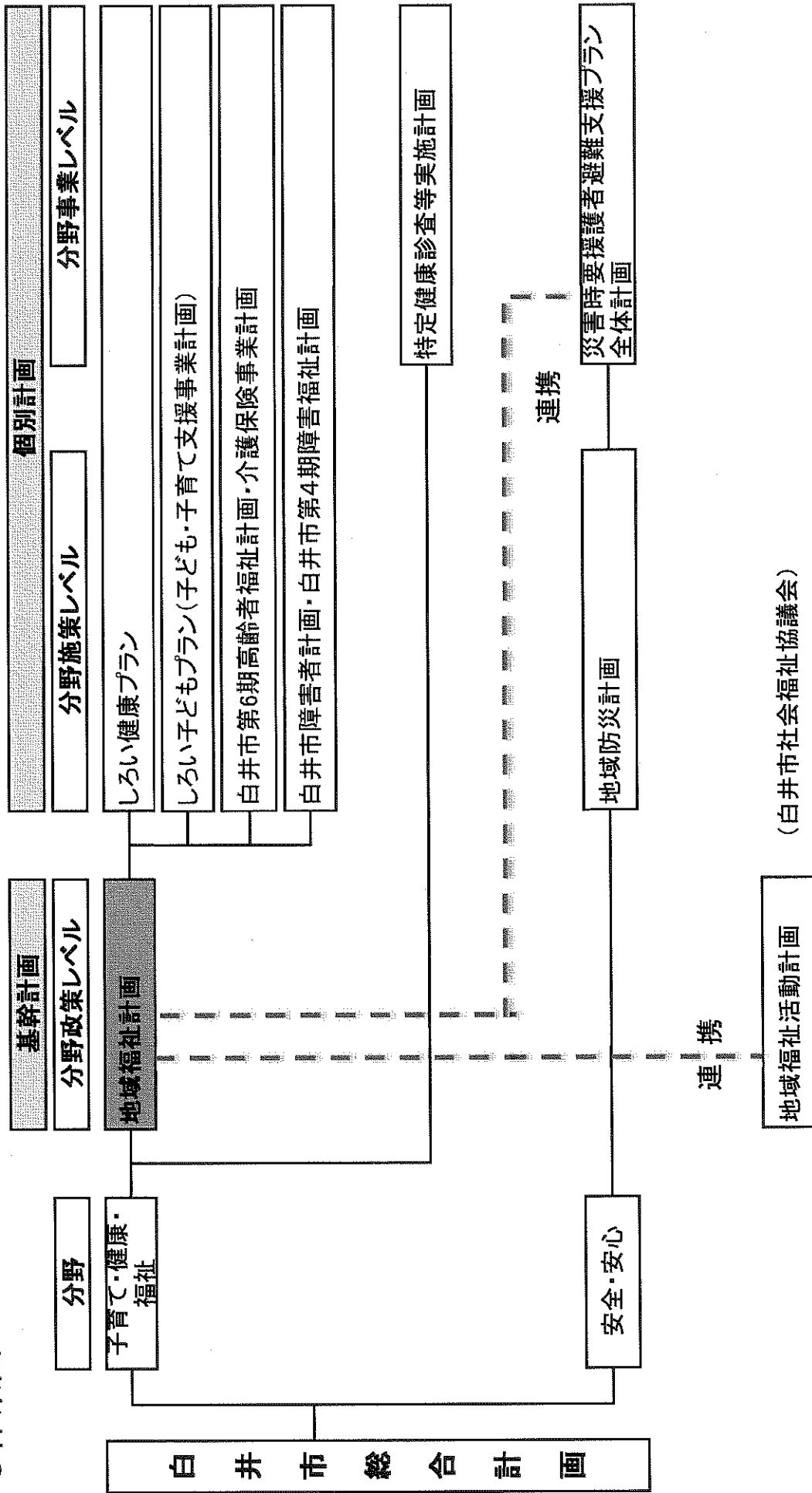
まちづくり分野

○地区まちづくり協議会の認定（2団体）。

- ・白井小町地区まちづくり協議会
- ・白井工業団地地区まちづくり協議会

※ 市民活動推進の観念による協議会とは異なる。
土地の利用の仕方や建物の用途の制限について協議を行う。

● 体系図



(白井市社会福祉協議会)

第5次総合計画は計画期間が平成28年度から平成37年度までを予定しており、基本理念「安心・健康・快適」を軸として、現在策定中です。地域福祉計画は、総合計画の子育て・健康・福祉分野における基幹計画として位置づけられ、本計画の最上位の目標が総合計画の取り組みの方向性と合致してまいります。また、本計画の施策の方向性が、各個別計画の最上位の目標と整合することとなります。現在の地域福祉計画が平成28年度で終了となることから、平成29年度からの計画策定に向けて、今年度から準備を進めてまいります。

